



愛知大学国際問題研究所(国研)主催
2025年度グローバルシンポジウム
大学と国連SDGs—海外協定校との連携を視野に入れて

東呉大学とSDGs： 持続可能な大学の実践と展望

2025年10月1日

台湾・東呉大学

日本語文学科教授/外国語学部部長/東アジア地域発展研究センター主任
羅濟立



前半：持続可能な大学の実践

1. 背景と課題
認識



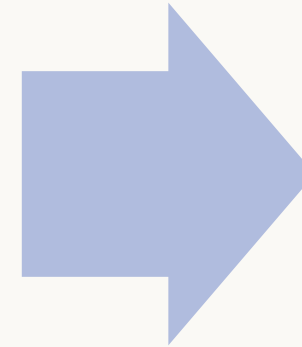
2. SDGsと高等
教育の責任



3. 東呉大学の
SDGs推進体制



4. 4つの主要な実践領域



5. キャンパスにお
ける特徴的な取り
組み



1. 背景と課題認識



1.背景と課題認識

国連持続可能な開発目標

2015年に国連で採択された地球規模の持続可能な開発の青写真であり、地球が直面する環境、社会、経済の課題を解決することを目的とする。

17の目標、169以上の具体的な指標

貧困の撲滅から気候変動対策、質の高い教育から持続可能な都市まで、人間の発展のあらゆる側面を網羅する。

大学と社会はどのように関与するか

教育、研究、社会参加、キャンパス運営を通じて、大学はSDGsの推進において重要な役割を果たす。

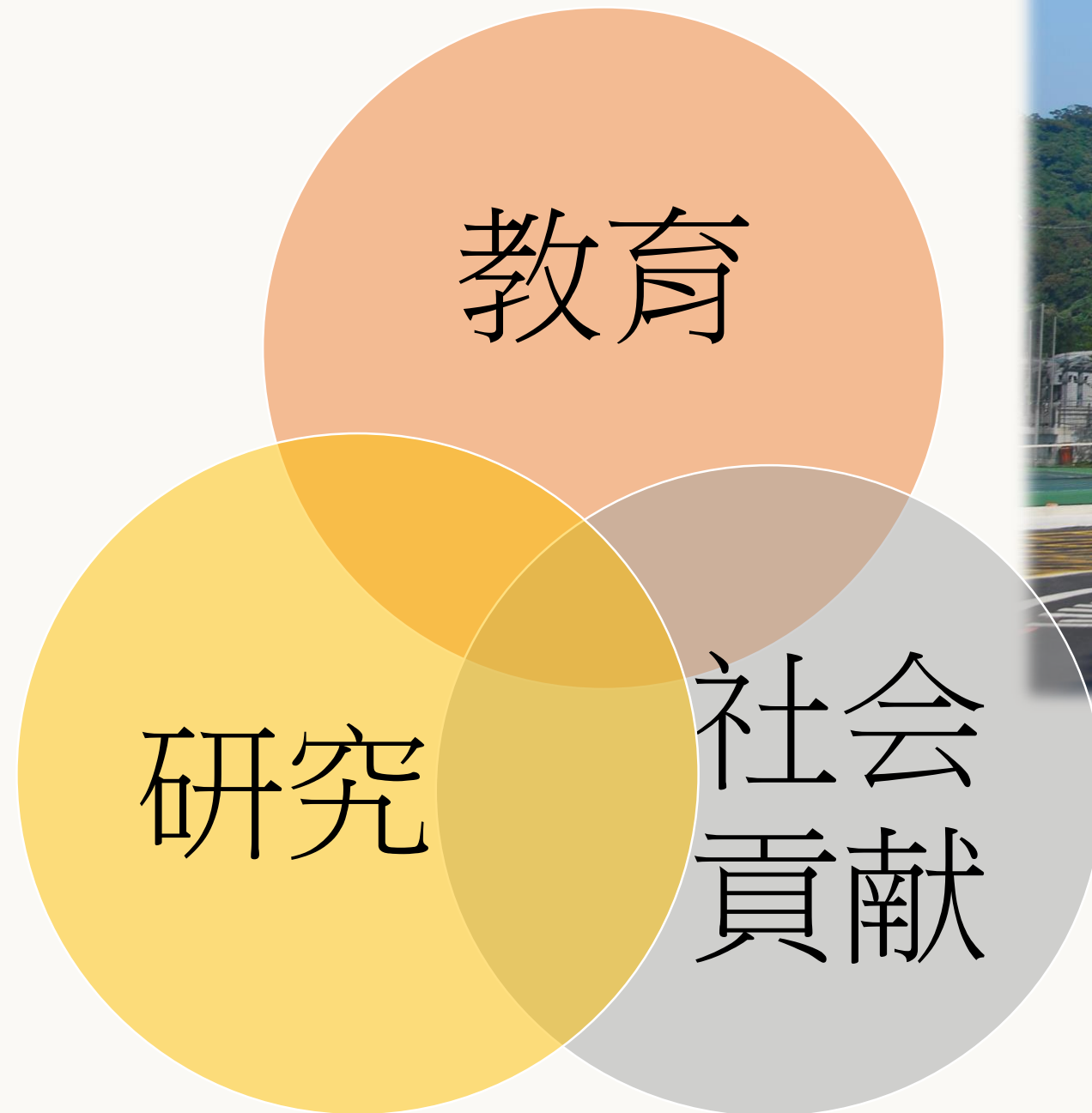




2. SDGs と高等教育の責任



2.SDGsと高等教育の責任



2.SDGsと高等教育の責任

教育部の「高等教育深化計画」と「USR政策」との連動
大学が地域創生と国際的社會責任の両立を目指す





3. 東呉大学のSDGs推進体制



3.東呉大学のSDGs推進体制

1900

中国の高等教育史上で最も早く設立された西洋式大学

1951

理事会を組織し、東呉補習学校を設立

1954

教育部の認可を受けて法学院を復興し、台湾初の私立大学となる

1969

教育部の認可を受けて大学制度を復興し、文学部・法学部・商学部を設置、「私立東呉大学」として正式に設立

1970-1999

理学部、外国語文学部を設立

2000

組織規程に基づき、校名を「私立東呉大学」から「東呉大学」へと変更

2015

ビッグデータ管理学院を設立

2017-2023

・AACSB認証を取得し、バイリンガル重点育成学院に選定

2024-

- ・「社会科学分野重点育成プログラム」に採択
- ・教育部のAI大学連盟、未来大学プログラムに加入

3.東呉大学のSDGs推進体制





4.4つの主要な実践領域



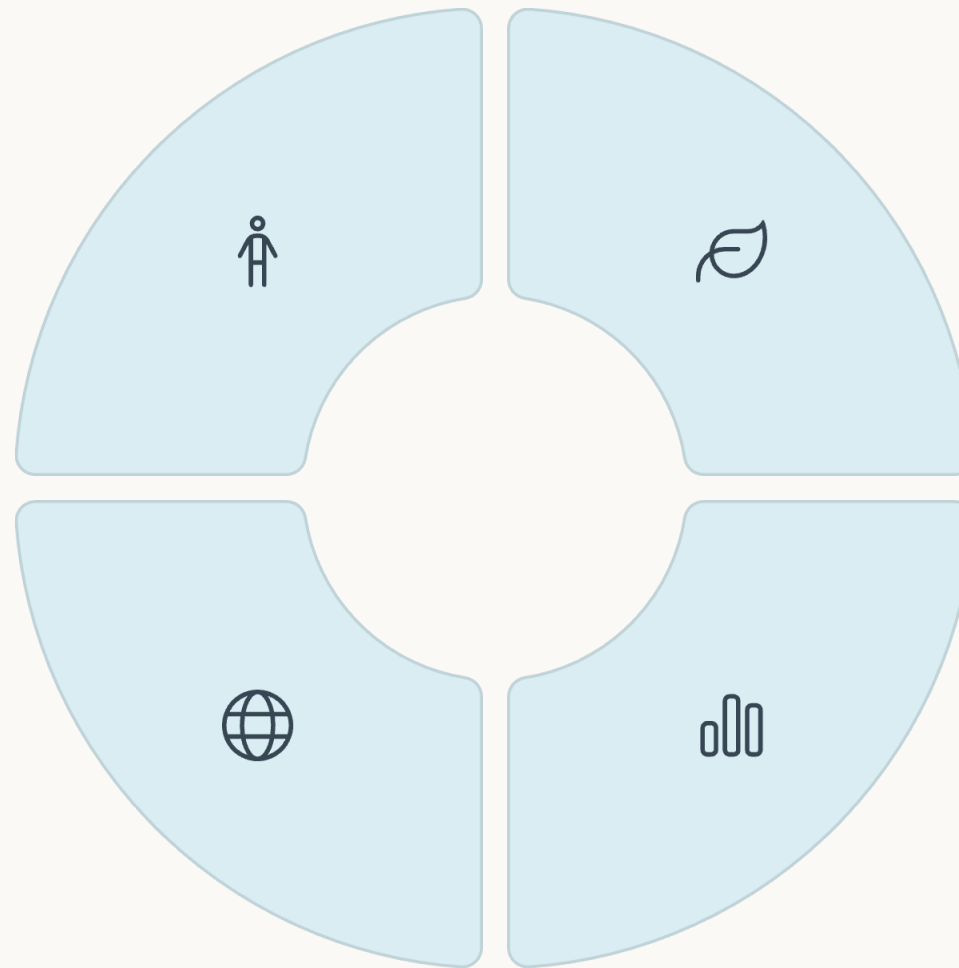
4.4つの主要な実践領域

社会的責任の持続可能性

社会の公平性、教育の平等、地域社会の発展に焦点を当てる

グローバルパートナーシップの持続可能性

国際協力ネットワークを構築し、地球規模の課題を共同で解決する



生態環境の持続可能性

キャンパスの環境保護、省エネと炭素削減、生態系の保全を推進する

経済発展の持続可能性

人材育成、イノベーション促進、責任ある消費

4.4つの主要な実践領域

サステナブルキャンパス推進委員会
SDGs推進のための学内統合メカニズム



ステークホルダー

サステナブル
キャンパス推
進委員会

総合業務企画部門

教育・人材育成部門

国際交流・課題連携部門

活動・サービス推進部門

キャンパス環境開発部門

法規研究・政策提言部門

省エネ・経済効果研究部門

成果・広報プロモーション部門

人文的ケア実践部門

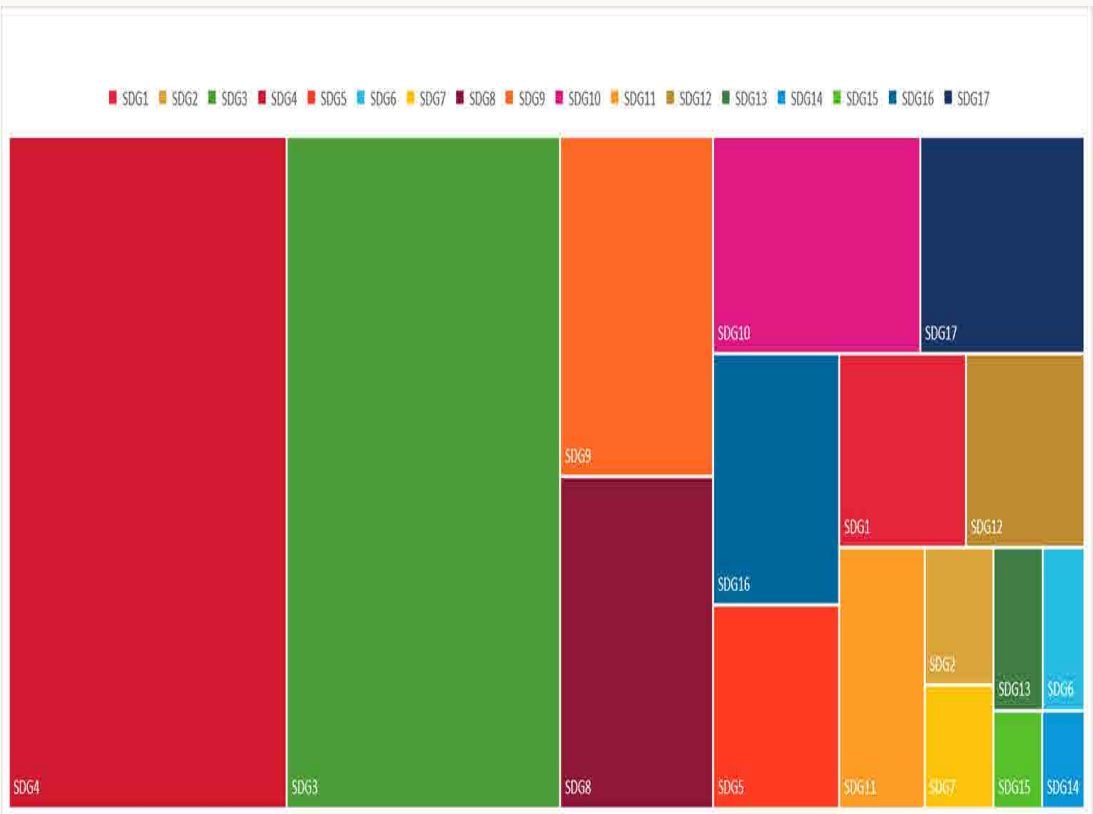


5. キャンパスにおける特徴的な取り組み



5.キャンパスにおける特徴的な取り組み (1) SDG4 質の高い教育と革新的な学び

学際型学士プログラム
学際的な履修プログラムを開設
SDGs関連科目の導入



112学年度における本学のカリキュラムのSDGs対応状況

共同教育中心 > 校學士學位懶人包

校學士學位是什麼？

- 修習跨領域課程。
- 類似雙主修，但不須雙主修門檻。
- 自訂實習、實作或專題 / 4個非單一學院之領域專長課程。
- 自訂學位名稱(類學系名稱)。

誰需要？

想要轉換、跳脫
現有學系框架
— 自訂獨特專屬學位

想要探索、兼顧
複數領域
— 雙主修的另一種選擇

需要什麼資格？

修畢
○○○○○

非所屬學系領域專長課程
至少2學分

備妥

- 計畫書
- 歷年成績單
- 領域專長修課紀錄

申請前務必與
學習規劃辦公室會談

第二專長 多元跨域學習

提早登記，享優先選擇！

人文社會學院

資訊科技與人文社會
當代中國研究
幸福工程
在地經營
社會創新與永續
美學智識(也是人！)
古代經典與人文
台灣社會與文化研究
影視編劇
歷史故事與創作
推理
領導與決策
趨勢分析
社區發展與公共治理
社會設計
音樂鑑賞與應用

外國語文學院

實用韓國語文
實用英語
英美文化素養
實用翻譯養成
實用日本語文
實戰日本語文
聽語觀光與文化

商學院

消費者行為與數據分析
數位行銷分析
數位經濟與企業永續
新興投資理財
商情趨勢研析
理財實務與租稅規劃
貨幣金融
經濟與應用
企業財務分析與決策
商業經營實務
全球商務
風險管理與精算
商業分析

法學院

地政法規實務能力
不動產登記實務能力
非訟專業能力
金融法制能力
商務及一般行政能力

理學院

科技就業增能
線性代數與應用
馬克思的物理
材料科技應用
HEALTH+：現代健康生活基礎能力
數據分析+：網路聲量與行為分析
SOT+：由了解說到產業創新

通識教育中心

故宮文物賞析與創新應用

巨量資料管理學院

網紅經濟與社群行銷
跨域創新創業

免審核(事前登記or事後認證)

免增加畢業學分

畢業證書加註第二專長

教務處註冊課務組

5.キャンパスにおける特徴的な取り組み（2）

SDG5 ジェンダー平等とインクルーシブ・キャンパス



授乳・搾乳室の設備



「我可以拒絕伴侶的需求嗎？」
「好容易被伴侶的情緒影響……」
「和伴侶關係太靠近讓我感覺好有壓力」
不知道該如何在親密關係中拿捏距離嗎？
讓我們留個時間給自己，藉由劇場與體驗的團體形式
探索親密關係中的界限，練習在愛裡保持距離。

「親密關係探索、看見關係的界線」
— 應用劇場與體驗教育工作坊

時間 | 113/10/20 (日) 09:30-16:30
講師 | 何彥廷 諮商心理師
地點 | 外雙溪校區 B209 多功能教室
備註 | 備午餐，限在校生15人

報名連結

報名方式

請於 113/10/11 (五) 前
1.至電子化校園系統報名→2.收到〈繳費/候補〉通知信
3.繳交保證金500元→4.等候電子郵件錄取通知→5.報名完成

東吳大學健康暨諮商中心主辦

性別平等教育委員會分組執掌			
113學年度第2學期第1次會議通過			
組別	召集人	主責單位	執掌
行政組	執行長	秘書室	1.檢視並提出修正本校性別平等教育相關政策法規。 2.執行本校性別平等教育委員會會務行政相關事宜。 3.督導各小組性別平等教育相關工作之實施。 4.提報年度預算、彙整本校性別平等教育年度計畫及評估實施成效。 5.擔任本校校園性別平等事件申請調查之收件窗口。 6.召開性別平等教育委員會、輪值小組會議、組織調查小組、選聘校外調查委員等相關事宜。 7.辦理教育部系統陳報與結案。 8.其他性別平等教育之綜合性事務。
教學組	教務長	教務處	1.統籌、研發、規劃並落實本校性別平等教育之課程與教學研究。 2.彙整學生教學反應調查結果。 3.研議在專業學門開設性別相關科目或在專業科目中融入性別平等教育相關內容。 4.提報教學組性別平等教育年度計畫及成果報告。 5.其他有關性別平等教育之課程與教學事務。
防治組	學務長	學務處/ 社資處/ 人事室	1.辦理本校教職員工生校園性別平等教育宣導工作。 2.提供本校校園性別事件處置之諮詢服務，並配合相關調查案件，落實追蹤後續輔導事宜。 3.執行辦理本校性別平等教育週活動。 4.製作校園性別平等文宣並落實教育推廣。 5.辦理性別空間檢視意見調查及宣導活動。 6.強化學生實習與職場性平意識與性騷擾防治宣導教育。 7.提報防治組性別平等教育年度計畫及成果報告。 8.其他有關校園性別事件防治之相關事務。
校園安全組	總務長	總務處/ 校安中心	1.規劃、維護及改善校園環境、友善安全設施。 2.舉辦校園安全檢視成果說明會，並針對本校性別空間檢視調查結果(防治組)及後續意見持續改善。 3.檢視並修正本校校園安全(危險)地圖，並定期公告周知。 4.加強校安宣導與保全督導維護。 5.提報校園安全組性別平等教育年度計畫及成果報告。 6.其他有關性別平等教育之校園安全事項。

東吳大學
性別平等教育委員會
健康暨諮商中心
關心您

生理用品
忘記帶就補 (忘記，也沒關係)

索取地點 |
健康暨諮商中心 ● 衛生保健
外雙溪B214 城中6105

學生宿舍
● 榕華樓 ● 柚芳樓
● 泉思學舍 ● 有容學舍

免費提供多元生理用品給急需用之女性取用。

熱銷「月經寶」在
諮商中心及學生宿舍
設置定點，
方便取用。



月經の貧困解消啓発ポスター

5.キャンパスにおける特徴的な取り組み（3）

SDG11 持続可能な地域づくり

士林・北投地域のUSR活動
地域創生と文化継承への貢献
地域社会との協働成果

	計畫名稱	執行場域	執行單位
01	文化永續 城市創生：士林學之建構	臺北市士林區	政治系
02	老士林新共生—跨世代社區慢老計畫	臺北市士林區、北投區	社工系
03	北投心韌齡生活圈	臺北市北投區	心理系
04	北桃園客家文藝、遊藝與記憶的創生與延續	桃園市中壢區、平鎮區、 觀音區、新屋區	中文系
05	士林學之建構與中東歐國際接軌	臺北市士林區、中東歐	社會系
06	地方創生提案實作人才培育計畫	臺北市士林區、新北市 瑞芳區、屏東縣潮州鎮	社會系
07	繪譯頭城 — 小鎮國際飲食文化多元風貌餐桌計畫	宜蘭縣頭城鎮	財精系
08	身心健康的總體營造：北投熟齡心生活 2.0	臺北市北投區	心理系
09	文化再現青銀共好生活圈2.0	臺北市士林區、北投區	社工系
10	臺灣(後)現代性社會文化實驗室—士林歷史城市中心及 周遭淡水河流域社會文化環境之文化展演與知識體系建 構	臺北市士林區	社會系
11	數位共融教育：實踐優質教育與社區關懷之路	臺北市士林區	資科系
12	韌齡腦本社群互聯網 — 遠距認知儲備模組建立	臺北市北投區	心理系
13	多語言交融：士林區深度探索與國際文化衝突解決	臺北市士林區	日文系
14	食漁教育、海洋文化、與漁村永續發展	新北市貢寮區	社會系
15	地方關懷、教育創生—外雙溪人文風華、藝術實境、社 會流動	臺北市士林區	哲學系



5.キャンパスにおける特徴的な取り組み（4）

SDG13 気候変動対策 × 低炭素キャンパス

省エネルギー

TCFD(気候関連財務情報開示)、ISO 50001 認証を通じて、キャンパスのエネルギー使用効率の向上を実現

再生可能エネルギー

キャンパスのソーラーパネル設置面積を増やし、グリーンエネルギーの使用割合を向上

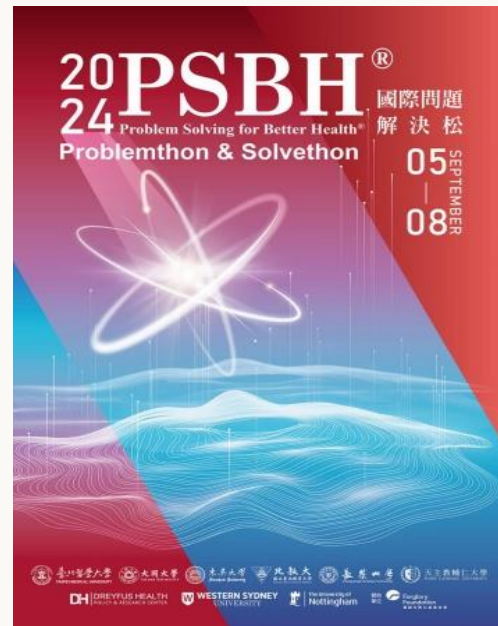
炭素排出量削減

キャンパスでの日々の省エネ・低炭素化の小さな変化が、顕著な成果に



5.キャンパスにおける特徴的な取り組み（5）

SDG17 グローバルパートナーシップ × 国際交流



1

ACUCA(アジアキリスト教大学協会)、CSAT(台米高等教育連盟)

本学は、国際組織やフォーラムに積極的に参加し、持続可能な開発の経験と成果を共有している。

2

「PSBH国際問題解決松」 成功事例

国際協力により、地球規模の問題を共同で解決し、学生の国際的な視野と問題解決能力を育成する。



後半：今後の発展と展望



短期的課題（1～2年以内）（1/3）

エネルギーと設備の改善

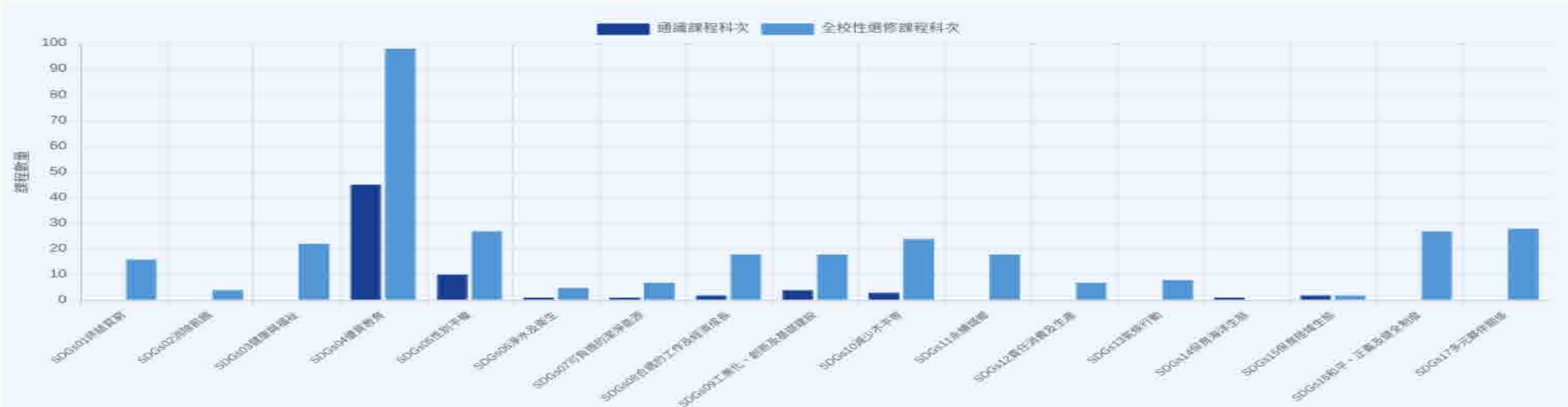


老朽化した水道設備や空調などを継続的に更新し、キャンパスの省エネ効率を向上させる。

短期的課題（1～2年以内）（2/3）

サステナブル教育の深化

すでに開講されている3,800科目以上のSDGs関連科目を基盤とし、学生の「サステナビリティ・リテラシー」および「分野横断的な実践力」を強化し、科目名だけにとどまらない実質的な学びを実現する。



113学年度における本学の共通教育科目および全学選択科目のSDGs指標別科目数の分布

短期的課題（1～2年以内）（3/3）

カーボンフットプリントの制度化

自主的な温室効果ガス排出量の算定は完了しているが、学内のデータ収集と透明性をさらに強化し、毎年の排出報告書の定期的な発行を推進する必要がある。



中期的課題（3～5年以内）（1/4）

再生可能エネルギーの拡充

現在の太陽光発電の規模は限られており、自家消費率のさらなる向上が必要。加えて、他の再生可能エネルギーの可能性も探る。



中期的課題（3～5年以内）（2/4）

USRと地域連携の深化

単発的なイベントにとどまらず、特に高齢者福祉、都市・農村の持続可能性、文化保存などのテーマで、長期的な協力体制の構築が求められる。

	計畫名稱	執行場域	執行單位
1	文化永續 城市創生：士林學之建構	臺北市士林區	政治系
2	老士林新共生－跨世代社區慢老計畫	臺北市士林區、北投區	社工系
3	北投心韌齡生活圈	臺北市北投區	心理系
4	北桃園客家文藝、遊藝與記憶的創生與延續	桃園市中壢區、平鎮區、 觀音區、新屋區	中文系
5	士林學之建構與中東歐國際接軌	臺北市士林區、中東歐	社會系
6	地方創生提案實作人才培育計畫	臺北市士林區、新北市瑞 芳區、屏東縣潮州鎮	社會系
7	繪譯頭城－小鎮國際飲食文化多元風貌餐桌計畫	宜蘭縣頭城鎮	財精系
8	身心健康的總體營造：北投熟齡心生活 2.0	臺北市北投區	心理系
9	文化再現青銀共好生活圈 2.0	臺北市士林區、北投區	社工系
10	臺灣（後）現代性社會文化實驗室－士林歷史城市中心及周遭淡水河流域社會文化環境之文化展演與知識體系建構	臺北市士林區	社會系
11	數位共融教育：實踐優質教育與社區關懷之路	臺北市士林區	資科系
12	韌齡腦本社群互聯網－遠距認知儲備模組建立	臺北市北投區	心理系
13	多語言交融：士林區深度探索與國際文化衝突解決	臺北市士林區	日文系
14	食漁教育、海洋文化、與漁村永續發展	新北市貢寮區	社會系
15	地方關懷、教育創生－外雙溪人文風華、藝術實境、社會流動	臺北市士林區	哲學系

中期的課題（3～5年以内）（3/4）



国際交流とグローバルな認知度の向上

現在の国際交流活動の規模と深さを強化し、「サステナブル・ブランド」としてのイメージを高め、さらなる国際共同プロジェクトを獲得する。



中期的課題（3～5年以内）（4/4）

財務の強靱性と資源配分

少子化や財政的プレッシャーに対応するため、中長期的な財務計画と資金調達能力の強化が必要であり、持続可能な発展に向けた安定的な資源投入を確保する。



長期的課題（5年以上）（1/3）

ネットゼロ・キャンパスの実現



カーボンフットプリントと省エネの基盤の上に、「ネットゼロ排出」の青写真を段階的に進め、明確な排出削減ルートを確立する。

長期的課題（5年以上）（2/3）

制度的ガバナンス

サステナビリティを大学運営の中核に据え、環境・社会・ガバナンス（ESG）を包含する長期的な制度を構築し、個別のプロジェクトに依存しない持続的な推進を図る。



長期的課題（5年以上）（3/3）

地域と国際の二重軸による影響力

モデルケースを確立し、地域社会との共生を実現すると同時に、国際社会において東呉大学の特色を発信し、「サステナブル大学」としての地位を高める。





まとめ



短期的には「内部改善とデータ基盤整備」に集中し、
中期的には「エネルギー循環の拡充と社会連携の深化」、
長期的には「ネットゼロと国際的影響力の確立」を柱とし、
東呉大学の持続可能な競争力を段階的に構築していく。





ご清聴ありがとうございました

